



もりかつレポート

2026年2月14日(土) | 天気:晴れ
参加者:19名



ニホンアカガエルの卵塊

■ 森の手入れの記録

シイタケの駒打ち (菌の打ち込み)

11月、12月の活動で伐採したコナラの丸太にドリルで穴を開け、シイタケの菌駒を打ち込み。森の中に伏せて置き、菌が丸太全体に回るのを待ちます。保管場所のササを刈り、原木の乾燥を防ぐためにヒサカキの枝葉を被せました。



木槌を使って駒を打ち込み



井桁に組んで保管

お昼ごはん

- ・イノシシカレー
- ・イノシシの焼肉
- ・わかめスープ
- ・ヒサカキ茶



植生管理 (草刈り)

駐車場のゲート横のり面で、キキョウなどが咲く草原を目指して手入れ。チガヤなどを刈り取って除去しました。



少人数ながら迅速に作業

子ども虫隊

活動広場の周辺で生きもの調査。朽ち木の中からはクワガタの幼虫やオオゴキブリなどを発見。水場ではニホンアカガエルの卵塊をじっくり観察。



ニホンアカガエルの卵塊にそっと触れてみる

■ 午後の活動

木工

キーホルダーや一輪挿しをつくりました。

竹筒トラップづくり

昆虫調査に用いるための竹を、一定の長さに切り揃えました。



磨かれた面はツルツル

今日の生きもの ※同定中のもも含む

植物 アセビ (花)

昆虫類

成虫: ツチイナゴ、クサギカメムシ、ヒョウタンナガカメムシ、オオハナアブ、ヨツボシテントウダマシ、ニホンキマワリ、アカハバビロオオキノコムシ

幼虫: オオゴキブリ、ハラビロカマキリ、ハチノスツツリガ、コクワガタ、ヒラタクワガタ

卵: ヒナカマキリ

巣: コガタスズメバチ

両生類 セトウチサンショウウオ、ニホンアカガエル (卵)

その他 トビズムカデ



アセビ コガタスズメバチの巣

■ ミーティングの記録

プログラムの案内

クスノキの巨木を目指せ! in キーナの森 (3/20)

プログラム参加報告

共生の広場 (2/11@人と自然の博物館) で、もりかつ参加者がキーナの森の生きものについて発表。

来年度 (2026年度) の活動について

これまでのミーティングやアンケート結果を踏まえて協議。

◆活動候補日 (*マークはイレギュラー)

第3土日 (偶数月…土、奇数月…日)

4月18日、5月17日、6月20日、7月19日、8月15日、9月13日*、10月17日、11月15日、12月19日、1月17日、2月20日、3月13日*

◆夏季の活動について

今年度と同様に午前のみの実施。

◆活動内容について

- ・樹林管理 (エントランス周辺と活動広場周辺)
- ・植生管理 (エントランス、主園路)
- ・バイオネストづくり
- ・樹名札づくり (春に焼き板づくり、夏に文字入れ)
- ・昆虫調査 (植物との関係性を調査)
⇒ビーティング調査と押し花づくり
- ・棚田跡の手入れ (活動広場の横、ササの刈り取り)
- ・水場の手入れ ・草木染め

次回の活動予定 3月15日 (日)

森の手入れ

- ・樹林管理 (活動広場の周辺) ・植生管理 (草刈り)
- ・樹名札づくり (焼き板づくり)

自由活動

やりたいことがあれば、お気軽にご相談ください。
草木染め、昆虫調査、両生類調査の希望あり

昼食 ハヤシライス

※参加人数等により内容を変更する可能性があります。